2021年度 長崎県バスケットボール協会 育成センター (DC) U12実施計画

(一社) 長崎県バスケットボール協会 ユース育成委員会

1. 育成センターの目的

県協会ホームページ掲載の「都道府県育成センター活動における方針について」を参照してください。

2. DCブロック分け

※下記、カッコ内は2020年度当初の登録チーム数

ブロック	対象	地区(U	12地区部会)	
	男 子	計101	女 子	計108
県選抜	県下全域		県下全域	
県 南	長崎(33) 西海·西彼(11) 下五島(4)	計48	長崎(33) 西海·西彼(13) 下五島(5)	計51
県 央	諫早·大村(15) 島原(10) 対馬(4)	計29	諫早·大村(14) 島原(12) 対馬(4)	計30
県 北	佐世保(18) 県北(1) 上五島(3) 壱岐(2)	計24	佐世保(20) 県北(2) 上五島(3) 壱岐(2)	計27

3. DCスタッフ

(1) 各ブロックごとの指導スタッフおよび統括責任者

ブロック	役割	男子		役割	女 子	
	総括	松尾 久史	長崎市立小江原小学校	総括	山口陽一郎	長崎県U12部会
	НС	徳永 和裕	小ヶ倉スポーツ少年団	ΗС	黒瀬 和子	緑丘クローバー
県	A C	松下 紘隆	大園男子ミニバスケットボールクラブ	A C	長田 聖也	長崎市立上長崎小学校
選抜	MG	浦田 優	長崎市U12部会	MG	山越 翔陽	喜々津クラブ
	MG	西村正太郎	村松ミニバスケットボールクラブ			
	НС	松尾 久史	長崎市立小江原小学校	НС	中村 一豊	村松BRAVEGIRLS
県南	A C	山中 謙滋	洗切小学校	A C	濵本 直哉	ときわ台小学校
	MG	谷口 譲	長崎市立戸町小学校	ΜG	佐藤 雄紀	古賀女子ミニバスケットボールクラブ
	MG	古川 雄策	長崎市立愛宕小学校	MG	吉村 雅	愛宕女子ミニバスケットボールクラブ
	НС	中村 健太	諫早市立諫早小学校	ΗС	村田 洵	喜々津小学校
県央	A C	下田 大輔	大野木場小学校	A C	大木幸一郎	大村市立富の原小学校
- 宗天	MG	小池 伸明	上山小学校	MG	吉田 宗生	南島原市立深江小学校
	ΜG	藤田 智亮	西大村小学校	MG	木村 修	放虎原小学校
	ΗС	渡邉 忍	WEST相浦 Golden Stars	ΗС	松富 広樹	佐世保市立大野小学校
県北	A C	山口 政剛	木風小学校	A C	下田 久美	佐世保市U12部会
	MG	一ノ瀬 祐	港クラブ	MG	芦塚啓太郎	佐々町立口石小学校

(2) スタッフ及び役割について

HC(ヘッドコーチ) 練習プログラムの作成、指導

A C (アシスタントコーチ) 練習プログラムの作成、指導、HCの補佐 M G (マネージャー) 指導、HCの補佐、事務業務(会場、連絡、書類、費用、など) MG(マネージャー)

- ※ スタッフは3名編成が基本だが、各ブロックにおいて指導スタッフを4名編成にすることがある。(検討中)
- ※ 勤務先での異動等に伴い、スタッフ変更を検討する場合がある。
- ※ 任期: 2~3年(JBA基準では1年任期だが、特段の事情がない限り、原則複数年とする)
- ※ 若手指導者の育成となることも目的の1つとする。

4. 活動計画(予定)

<u> </u>					
□	期日	形態	備考		
1	2021年4月17日(土)	1次選考(地区トライアウト)	各地区ごとに開催 ※県北地区は4/29		
2	2021年5月15日(土)	2次選考(県選抜選考会)	1次通過者対象の県選抜選考会		
3	2021年7月10日(土)	第1回練習会	追加選考選手を含む		
4	2021年8月7日(土)	第2回練習会			
5		第3回練習会兼 3次選考	(追加トライアウト) ※県北地区は9/4		
6	2021年10月16日(土)	第4回練習会	※県北地区は10/9		
7	2021年12月18日(土)				
8	2022年1月15日(土)	第6回練習会(合同)	佐世保開催予定		
9	2022年2月19日(土)		一般コート・ルール・ボールを使用		
	2021年8月21日(土)		進捗状況、選手昇格推薦など		
	2022年2月19日(土)	(次年度)1次トライアウト	※地区によって日程が異なる場合あり		
	2022年3月12日(土)	(次年度)2次トライアウト 兼 指導者研修会			

- 1回あたり3時間とする。1月合同練習会(終日)は2回分とカウントする。
- 原則、毎月第3日曜(家庭の日)の前日開催とするが、会場都合などによりブロックごとに異なる場合がある。
- 各地区および県の公式大会等の日程により、上記が変更となる可能性がある。
- 練習会場および開催時間:その都度決定し、県協会HP上で告知する。

5. 選手選考

県下のJBA登録チームに所属する選手(2021年度における6年生または5年生)の中から、以下の方法で選考を行う。

(1) 1次選考(地区トライアウト) <2月> <4月>

■ 2021年2月下旬 4月中に、各地区において所定人数(下表参照)を選考する。

地区	対象地区(U12地区部会)		
	男 子 計55 女 子	計55	
県 南	長崎(13) 西海·西彼(6) 下五島(2) 計21 長崎(13) 西海·西彼(6) 下五島(2	!) 計21	
県 央	諫早(4) 大村(5) 島原(6) 対馬(2) 計17 諫早(4) 大村(5) 島原(6) 対馬(2	2) 計17	
県 北	佐世保(11) 県北(2) 上五島(2) 壱岐(2) 計17 佐世保(11) 県北(2) 上五島(2)	壱岐(2) 計17	

- 本人の参加意思があることを前提とするため、トライアウト方式を採用する。
- 1次選考(地区トライアウト)は、DCブロック(三地区)単位での開催を基本とする。 ただし壱岐地区・対馬地区は、<1.地区トライアウトへの参加><2.地区部会の単独トライアウトまたは推薦>のいずれかの選考方法を地区部会で決定する。<2>を行う場合、その枠は上表()内の人数とし、その人数を地区トライアウトの所定人数から差し引くこととする。また、推薦においては本人の参加意思を必ず確認すること。
- 各ブロックでは、上記の選考人数に加え予備候補選手を最大15名程度選考する。→「(3)追加選考」参照
- 選手選考に際し、DCスタッフに加え、地区部会から少なくとも1名以上の役員が関わることとする。
- トライアウトに参加する場合、受益者負担の原則に則り参加費・交通費は自己負担とする。また、通過した場合は2次トライアウトに参加することとなり、その費用も同様とする。
- 前年度DC選手として選出されていた5年生も、今年度DCへの参加意思がある場合は、1次選考(地区トライアウト)に参加すること。
- ◎ 上記にて1次選考を通過した選手は、下記2次選考に参加することとする。

(2) **2**次選考(県選抜選手の選考)<3月> <5月15日/土>

- 2021年3月6日5月15日·土、県選抜DC選考会を開催
- 1次選考選手の中から、【男女各20名程度】を選考する。県選抜DCスタッフを中心に、全DCスタッフで担当する。
- 県選抜DCに選考されなかった選手は各地区DCで活動することとなるが、そのことに2次選考に参加する選手は同意していることを前提とする。(県選抜に通過しなかったら辞退することは認められない。)

(3) 追加選考 < 4月 > < 5月~6月 >

■ 2次選考を経て地区DCに決定した選手に加え、1次選考における予備候補選手の中から追加選考する。

→ その結果、各地区での活動人数は、以下の通りとする。 (多少の増減あり)

【DC活動選手数】

男子	地区人数	女子	地区人数
県選抜	20	県選抜	20
県北地区	20	県北地区	20
県央地区	20	県央地区	20
県南地区	25	県南地区	25
合 計	85	合 計	85

■ 1次選考(地区トライアウト)において選考した予備候補選手の中から、順に繰り上げ選考する。 そのため、参加意思がある選手は1次選考に参加することを推奨する。

(4) 3次選考(追加トライアウト) ※地区DCのみ <9月>

- 1次選考以降に選手が大きく成長する可能性があることから、9月練習会にて3次選考を実施する。
- 1次選考および追加選考を通過しなかった選手の中から、本人の意志およびチーム指導者(またはDC指導者)からの推薦により、3次選考(追加トライアウト)への参加希望を募集する。
- 希望選手は9月練習会に参加し、そのプレー内容から地区DCスタッフで協議して選考する。
- 3次選考の希望資格: 1次選考に参加していること。または1次選考以後にJBA加盟、または県外から転入した選手。 ※1次選考に申込みを行ったが、病気・怪我などで受講できなかった場合も、3次選考を希望することができる。

(5) その他

- トライアウトは、チーム指導者の同意の上での申込みとする。
- 怪我・病気などの止むを得ない事情でトライアウトに参加できなかった選手の中で、地区部会およびDCスタッフからの特別な推薦がある場合は、個別に追加選出する場合がある。
- 地区DCから県選抜DCへの昇格推薦を、年度途中で検討する。

6. 選手の参加

- (1) 所属チームおよび個人がJBAに登録して活動していること。
- (2) 選手は育成センター活動 (DC) を優先する。ただし、全国大会やそれに準ずる公式戦の予選等と日程が重複した場合は、 チームの活動を優先できる。
- (3) 学校行事による欠席は認める(必ず事前にスタッフに連絡する)。
- (4) 1回の練習会につき、参加料【1,000円】を徴収する。(受益者負担の原則、保険料は含まない。要・個人加入。)
- (5) ボールや飲料は各自で持参する。
- (6) 離島の選手に対して、練習会参加回数等の配慮を行う。原則、参加費・交通費・宿泊費等は自己負担とするが、全体の 予算しだいで補助金を支給する場合がある。
- (7) 無断欠席、意欲が低い、スタッフの方針に従わない等、DC選手として相応しくないと担当指導者が判断した場合は、参加 資格を取り消されることがある。
- (8) チームの指導者が故意的に選手の参加を妨げる場合は【ペナルティ(協会事業への参加制限など)】もあり得る。
- (9) マルファン症候群の選手は本事業に参加できない場合がある。

7. 指導内容

- (1) JBA技術委員会より提示されたJBA育成方針に基づいた内容で行う。
- (2) 勝つためのチーム作りではなく、個の育成を主眼とする。
- (3) コーチ研修会の実施(指導者対象の研修会を各カテゴリー合同で実施)。

8. その他

- (1) 県選抜DCは、他県との合同練習会(対抗戦含む) 開催も検討する。
- (2) 次年度のU14DCへ、U13推薦選手として数名を推薦する場合がある。
- (3) 動画等の撮影は、指導内容共有、個人で利用する目的として許可するが、SNS・インターネットへの配信は禁止する。

以上

長崎県育成センター (N-DC) 育成方針・選手心得

	1	礼節があり、態度や行動が素直であること。
	2	苦しいとき、困ったときでも前向きに頑張れること。
心	3	コミュニケーション力や協調性があること。
	4	感謝の気持ちを持ってプレイすること。
	5	現状に満足せず、向上心を持ち続けること。
	1	1 対 1 の攻防を好み、イニシアティブをとれること。
	2	オフェンス力だけなくディフェンス力があること。
技	3	ファンダメンタルズがあること(フットワーク、パッシング、ドリブル、シューティング、ハンドリング能力)。
	4	バスケットIQ (個人の戦術理解力) があること (瞬時にゲーム状況を読める、予測力、スペーシングの理解)。
	5	速い攻防の中での状況判断力があること。
	1	トランジッション能力(走る力、止まる力)があること。
	2	跳ぶ力、投げる力があること。
体	3	あたり負けせず、コンタクトを好むこと。
	4	柔軟性に優れ、クイックネスがあり、体幹が強いこと。
	5	トレーニングや栄養・食事にも意識して取り組むこと。

<留意点>

- 1 学業との両立を図るよう努めること。
- 2 生活面など他の生徒や選手の模範となるよう努めること。
- 3 県・地区の選抜選手として常に自覚を持った言動が取れること(自らの言動に責任を持つこと)。
- 4 選抜選手としておごることなく、自チームでの活動においてリーダーシップを発揮すること。
- 5 マルファン症候群の選手は、DC活動には参加できません。